別紙
Ⅱ．事業評価個表

R4

番号	交付金事業の名称
6	泊発電所に係る広報・調査等交付金事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	神恵内村
交付金事業実施場所	神恵内村一円
交付金事業の概要	地域住民への原子力発電等に関する正しい知識の普及等を図るため、原子力発電所等の見学会や村広報誌を活用した広報活動、泊発電所の安全対策にかかる調査等を実施します。

総事業費			
	2,974,809	交付金充当額	2,974,809
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	2,974,809

交付金事業の成果目標	原子力の安全性だけでなく危険性についても十分に認識しながら、これからの世界や日本の発展のためにどのような形で原子力を利用していけばよいのかということを住民に分かっていただくことが重要です。住民に原子力の正しい知識を深めていただくために、「原子力エネルギー見学会」の実施や村内全戸への原子力防災のしおりの配布、原子力エネルギー広報カレンダーを毎月広報誌に折り込むことにより、原子力や放射線の基礎知識や正しい情報を提供し、地域住民への原子力発電等に関する知識の普及を図ります。また、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。
交付金事業の成果指標	成果目標を達成するためには、正確かつ分かりやすい情報提供を継続して行う必要があることから、本交付金を活用し、毎月原子力エネルギー広報カレンダーを村内全戸に配布します。また、「原子力・エネルギー見学会」においては、参加者の原子力発電に対する理解度を80%に設定します。
交付金事業の成果及び評価	原子力防災のしおりの配布や、毎月原子力エネルギー広報カレンダーを村内全戸配布することにより、地域住民への原子力発電等に関する知識の普及を図りました。 「原子力・エネルギー見学会」を実施し、終了後に保護者アンケートを行いました。「見学会全般を通して、お子様の様子を見て、どのように感じていますか？」の問いに対し、「だいたいは理解してくれたと思う」「少しだけ理解してくれたと思う」との回答を頂きました。 本交付金事業を実施したことにより、地域住民への原子力発電等に関する知識の普及を図りました。

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
原子力エネルギー広報カレンダー	随意契約(少額)	株式会社　奈良印刷	619,344
原子力防災計画	随意契約(特命)	株式会社　奈良印刷	119,680
原子力防災のしおり	随意契約(特命)	株式会社　奈良印刷	64,350
神恵内村原子力・エネルギー見学会事業実施業務	指名競争入札	株式会社　クレオトラベル	1,754,869
資料購入費	－	稲葉新聞店、北海道新聞神恵内販売所　等	209,936
旅費	－	神恵内村職員	189,140
事務用品	－	株式会社　シナダ	17,490
	計		2,974,809

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無
無